

2019年度 駿河学院専門学校  
学校関係者評価 議事録

評価：適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

1. 教育理念・目標

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
教育理念並びに教育目標が明確に示されているか	4			特になし
教育目標は卒業時の到達が読みとれるものになっているか	4			
教育理念並びに教育目標は定期的に見直されているか	4			
教育理念並びに教育目標が教職員・生徒に浸透しているか	3	学校としての教育理念、教育目標を教職員及び生徒に浸透させるために日常の指導の継続が必要になるが、価値観が多様化している時代でもあり、その価値観が認められる時代にもなっている。どこまで個人の価値観を尊重するかを時代ともに検討しなければならない。	学校としての教育理念、教育目標を教職員及び生徒へ浸透させるとともに、個人の価値観を尊重しつつ、定期的な見直しを行う。	

## 2. 教育活動

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
カリキュラムは教育目標が反映されているか	4			(関連業者) 上級の資格になれば大変になるので取得率が下がるのはある程度は仕方がないのではないかと。
定期的なカリキュラムの見直しがなされているか	4			
テキストや教材は適切なものを選定しているか	4			
授業の点検・評価が適切に実施されているか	4			
資格試験の合格率は	3	選択授業を導入し、一概には言えないが、上級に意欲的にチャレンジする生徒と、意欲的ではない生徒と二分されてきている。	資格を取得することのメリットを生徒に理解させる必要がある。「取得したい」という向上心を持たせる。	
資格試験不合格者の対策は	3	意欲的にチャレンジする生徒は、授業外の時間を使って合格に向けて学習を行うが、意欲的ではない生徒は、授業外における学習は行わない傾向にある。	意欲的ではない生徒に対し、自分が思っている以上に難しいことではないことを知ってもらい、チャレンジする心を育む。	
評価は適切な方法で行われているか	4			
目標に到達しない生徒に対し適切なフォローがなされているか	3	授業以外の時間を使って対応している。	学校側で個々の目標設定を行い、長期的な計画ではなく、短期的な目標を持たせるようにする。	
進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	4			

### 3. 生徒受入

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
生徒募集のための資料の表現・内容並びに募集活動の方法・時期は適切か	4			(関連業者)意見ではないが、新型コロナウイルス感染症の影響はなかったのか？
入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか	4			
募集要項の内容は適切か	4			
学校見学会の時期、内容は適切か	4	個別対応形式で学校見学をしているが、午後の見学者は不登校傾向の生徒が多い傾向にある。通常に登校している生徒の多くは午前に見学を希望されるため、日によっては対応できる人数が限られてしまう。	午前中の学校見学の時間を増やす。 (今年度) ①10:00～ ②11:00～ (来年度) ① 9:00～ ②10:00～ ③11:00～	
入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	4			
志願者状況、定員充足率はどうか	3	少子化の時代の中、志願者の大幅な減少は起きていないが、学校説明会等に参加した方の志願数は年によってバラつきがある。	学校説明会に参加された方からの志願を増やす。 学校説明会への参加数を増やす。	
中途退学の理由・実状を適切に把握しているか	4			

#### 4. 教職員組織

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
専任教員は設置基準を満たしているか	4			(関連校) 教職員の負担については教員の質、レベルにもよるのではないかと。
専任教員1人あたりの担当科目時間数は適切か	4			
教職員の業務分掌は明確になっているか	4	校務分掌は明確にされているが、明確に分類できない内容のものについて、意欲的に仕事をするようにさせたい。	校務分掌の細分化、明確ではない仕事内容についての指示を個々に明確に行う。	
教職員の能力、業務内容の評価を定期的実施しているか	4			
教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	4			
職員は業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	4			

## 5. 施設・設備等

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
教室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	4			(関連校) ネット環境の整備は課題ではあるが、5G が主流になってから整備をした方が良いのではないか Wi-Fi 環境については、ある程度経費はかかるが通信環境を改善するためにはルーターの変更も必要ではないか
実習室は実習を行うのに十分な面積を有しているか	4			
実習設備は整備されているか	4			
教室・実習室の管理は適切に行われているか	4			
生徒が自学自習できる教室を有しているか	4			
保健室は適切に整備されているか	4			
教育用機器備品は整備されており活用されているか	4	選択授業や調べ学習等の導入によりパソコン室の活用に不便がある。調整が必要となる教科がみられる。	普通教室等でも調べ学習ができるようにタブレット等の導入を検討する。 教室で行える環境を整備する。	
職員室の管理は適切に行われているか	4			
事務室の管理は適切に行われているか	4			

## 6. 生徒生活支援

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
生徒と相談する体制が整備・機能しているか	4			(関連業者) 防災対策と備蓄がしっかりてあれば問題ない。
各学校行事について、適切な事後反省を行っているか	3	学校行事については、姉妹校と合同行事となるため、分担して行っているが、合同での打ち合わせ時間を設定するのが難しい。	姉妹校との時間調整を事前に行い、より打ち合わせ等の時間を設けられるようにする。	
防犯・防災訓練の実施等、不法侵入・災害に対する整備は万全か	4			
進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	4			

## 7. 管理・運営

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
消防計画、学校安全計画等は適切に整備されているか	4			特になし
個人情報保護法を遵守しているか	4			
セクシャルハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか	4			

以上、本校の教育研究活動等の学校関係者委員会の意見として報告します。